

横浜市立小学校 保護者様
中学校 保護者様
義務教育学校 保護者様
特別支援学校 保護者様

横浜市教育委員会特別支援教育相談課
(横浜市特別支援教育総合センター)

令和5年度 保護者教室のご案内

日頃から、学校教育に対して、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

特別支援教育相談課(特別支援教育総合センター)では、横浜市立小・中・義務教育・特別支援学校に通う全ての児童生徒の**保護者の方を対象**に、子どもとの関わり方のヒントになる学びの一つとして、保護者教室を次のとおり開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

1 開催予定 (全7回 前期:7月 後期:12月~2月)

	実施日	講師	テーマ
前期	令和5年 7月7日(金)	国立特別支援教育総合研究所 総括研究員 牧野 泰美 氏	言語障害のある子の子育てで大事なこと
	令和5年 7月11日(火)	東戸塚こども発達クリニック 小澤 武司 氏	発達障害の子どもを理解と支援について

※時間はいずれも10:00から12:00までです。

2 開催方法

Zoomによるオンライン開催

3 定員

各回490人

4 申込方法

下記URLまたはQRコードから電子申請・届出システムによりお申し込みください。

URL: [https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/tokubetusien/yokohamatokubetusien/2023hogoshakyoshitsu.html)

[kyoiku/kyoiku/sesaku/tokubetusien/yokohamatokubetusien/2023hogoshakyoshitsu.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/tokubetusien/yokohamatokubetusien/2023hogoshakyoshitsu.html)



5 申込受付期間

前期分: **令和5年6月16日(金)** 9時から各回実施日の1週間前の日の17時まで

※いずれも定員に達し次第終了します(定員に達した場合は、「受付終了 定員に達したため、受付を終了しました。」と表示されます)。

※後期分については、詳細が決まり次第、別途お知らせします。

裏面あり

6 注意事項

- (1) 定員の都合により、ご参加は1家庭1人(1端末)までとします。
- (2) 手話通訳が必要な方は、申込画面の「手話通訳」の項目で「手話通訳が必要」を選択してください。
- (3) 「申請を受け付けました」と表示された方はご参加いただけます。申込が完了した旨のご連絡はいたしません。
- (4) ZoomのID、パスワード等は、各開催日の3日前頃にEメールでご連絡します。届かない場合は、特別支援教育相談課までお問い合わせください。
- (5) 通信費用は参加者のご負担となります。
- (6) 録音、録画、チャット機能の使用はお控えください。
- (7) その他

よくあるご質問をホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

横浜市-市役所トップページ→「暮らし・総合」→「子育て・教育」→

→「学校・教育」→「教育に関する施策・取組」→

→「特別な支援が必要なお子さんの教育」→

→「相談窓口(横浜市特別支援教育総合センター)」

→「令和5年度 保護者教室のご案内」

7 問い合わせ先

- (1) 保護者教室の開催に関するお問い合わせ

横浜市教育委員会事務局特別支援教育相談課 (TEL: 045-336-6020)

8:45~17:00 (月曜日~金曜日、祝日を除く)

- (2) 電子申請・届出システムに関するお問い合わせ

横浜市電子申請・届出システムサポートセンター (TEL: 0120-329-478)

9:00~17:00

※Zoomの操作方法やインターネット回線・通信に関するお問い合わせにはお答えできません。
通信状況により配信がスムーズでない場合があることをご了解ください。

【担当】

教育委員会事務局特別支援教育相談課

Tel: 045-336-6020

FAX: 045-333-1455

青少年理解の基礎研修

対面・オンライン並行開催



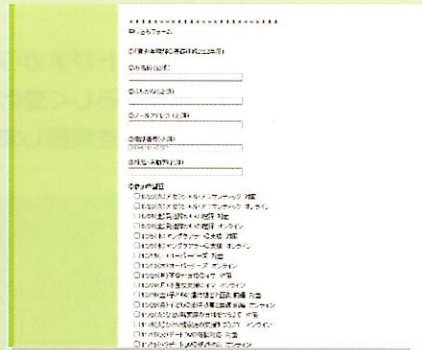
子どもたちが直面する困難は日々変化し、支援のあり方にもアップデートが求められています。専門家の話から、現在の状況や傾向・取り組み事例を学び、目まぐるしく変化する時代の、新しい日常の在り方、新たな知識やノウハウを身につける連続講座を実施します。

<p>I 6/13(火) 10:00～11:30 デートDV 理解と対応</p> <p>【講師】 浜谷典子 氏 <small>エンバワメントかながわ</small></p>	<p>II 6/21(水) 10:00～11:30 発達障がいの 理解</p> <p>【講師】 中本 テリー 氏 <small>臨床心理学博士</small></p>	<p>III 6/28(水) 10:00～11:30 ヤングケアラーの SOSに気づいたら</p> <p>【講師】 勝呂ちひろ氏 <small>一般社団法人 Omoshiro</small></p>	
<p>IV 7/4(火) 10:00～11:30 ユースワーク の基礎</p> <p>【講師】 水野 篤夫 氏 <small>ユースワーカー協議会</small></p>	<p>V 7/12(水) 10:00～11:30 子どもの 虐待被害と回復前編</p> <p>【講師】 飛田 桂 氏 <small>NPO 法人 子ども支援センターつなぐ</small></p>	<p>VI 9/14(木) 10:00～11:30 オーバードーズ と身近な依存症</p> <p>【講師】 西村 康平 氏 <small>神奈川県立精神医療センター依存症診療科</small></p>	
<p>VII 9/21(木) 10:00～11:30 子どもの生きづらさ に寄りそうこと</p> <p>【講師】 廣瀬 貴樹 氏 <small>一般社団法人かけはし</small></p>	<p>VIII 9/28(木) 10:00～11:30 ひとりひとりの 「性」を大切にする</p> <p>【講師】 遠藤 まめた 氏 <small>一般社団法人 にじず</small></p>	<p>IX 10/4(水) 10:00～11:30 ひとり親家庭の 支援</p> <p>【講師】 穂志乃 愛莉 氏 <small>NPO 法人 DV 対策センター</small></p>	
<p>X 10/11(水) 10:00～11:30 子どもの 虐待被害と回復後編</p> <p>【講師】 飛田 桂 氏 <small>NPO 法人 子ども支援センターつなぐ</small></p>	<p>★オンライン受講の参加費納付 方法など、詳しくはイベントペ ージと裏面をご覧ください。</p> 		
<p>全10回 2023年6月13日(火)～10月11日(水)</p>			<p>対 象 日常的に子ども・青少年にかかわる方</p>
<p>会 場 対 面 横浜市青少年育成センター 第1研修室 <small>(横浜市中区住吉町 4-42-1 関内ホール地下2階)</small></p>			<p>定 員 各回 対面30人、オンライン20人 (受付先着順)</p>
<p>オンライン ZOOMによるビデオ通話</p>			<p>問合せ 045(664)6251 横浜市青少年育成センター</p>
<p>参加費 各回600円 (対面は当日受付時、オンラインは事前徴収)</p>			<p>申込み 本研修サイトの申し込みリンクから (詳しくは裏面)</p>



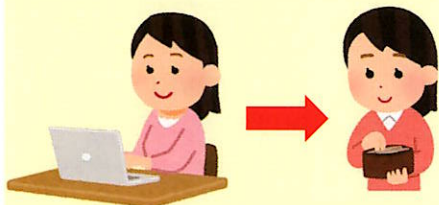
【申し込み方法（対面・オンライン共通）】

- 1 本研修ホームページにアクセスする。
※スマホでもご利用いただけます。
- 2 参加申し込みフォームに参加希望回と参加方法を入力し、回答を送信する。
- 3 回答後に届く申し込み確認メールをチェックして、支払い方法を確認する。



【オンライン参加の事前支払い】

- 1 確認メールの表記にある Peatix の URL にアクセスして、サイトの表示をよく読み、指示に従って選択した方法で支払いを完了する。
- 2 支払い完了後に届く参加者専用ページを参照して、当日に備える。



【対面参加の会場のご案内】

横浜市青少年育成センター 第1研修室

横浜市中区住吉町 4-42-1（関内ホール地下2階）
JR 根岸線「関内駅」下車北口徒歩約 7 分
横浜市営地下鉄（ブルーライン）「関内駅」
下車 9 番出口徒歩約 5 分
みなとみらい線「馬車道駅」下車
5 番出口徒歩約 5 分

※駐車場の用意はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。



感染症予防は 任意となります

- 当日、発熱・風邪の症状がある場合は、参加をご遠慮ください。
- 状況に急激な変化がある場合は別途個別にお知らせする場合があります。

★ 5月15日(月) 10:00より先着順

※いただいた個人情報は当講座以外には使用いたしません。
※講座実施中、記録及び広報用にスクリーンショット・録音・録画で撮影する場合があります。
(個人が特定できないように使用しますが、差し支えのある方は、職員までお申し出ください。)
※できるだけ多くの方に参加いただくため申込みは同じ事業所から3名までをお願いします。

【問合せ】横浜市青少年育成センター

☎045-664-6251

【講座・研修ホームページ】

<https://yokohama-youth.jp/ikusei/youth-rikai-kiso2023/>

横浜市立南高等学校附属中学校 学校説明会のご案内

令和5年 7月28日(金)

- ① 9:00~10:45
- ② 11:00~12:45
- ③ 13:00~14:45
- ④ 15:00~16:45

※各回ともに定員は180組となります。

令和5年 7月29日(土)

- ① 9:00~10:45
- ② 11:00~12:45
- ③ 13:00~14:45
- ④ 15:00~16:45

※各回ともに定員は180組となります。

【会場】

横浜市立南高等学校附属中学校・南高ホール

【対象】

小学校6年生と保護者1名までのご参加とさせていただきます。

【内容】

- ① 校長および校長代理あいさつ
- ② 学校紹介
- ③ 施設見学
- ④ 個別質問(希望者)



【お申し込み】

次のQRコードまたはURLを利用してお申し込みください。

申し込み期間は6月20日(火)6:00から7月20日(木)18:00です。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、電話での申し込みは受付しておりません。

★横浜市電子申請・届出サービス URL

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/caea97e2-c66f-4188-acc7-51a53c2ab016/start>



※お申し込み後の取消しについても「横浜市電子申請・届出サービス」をご利用ください。

申込み用サイト

【参加に関してのお願い】

- ① 車でのご来場はできません。
- ② 体調不良の場合は来校をお控えください。
- ③ 体育館用のスリッパ等をお持ちください。
- ④ 見学開始の20分前から受付を開始します。それ以前の来校はご遠慮ください。

【開催の可否について】

新型コロナウイルス感染症の拡大や台風等により開催が困難になることも想定されます。開催の可否については、本校ホームページに掲載いたしますので見学会当日は来校前に必ずホームページをご確認ください。

絆食堂

KIZUNA SHOKUDO

プレオープン

子どもから大人まで来られる 原宿の‘地域食堂’

どなたでも来られ、親しみのある、
地域の拠り所として、カラダや心が
温まる手作り料理を提供します！



☆詳細☆

【場所】海鮮居酒屋 北の漁場別館（横浜市戸塚区原宿4丁目1-4）

→横浜医療センター前のバス停から徒歩約2分

【日時】6月6日・20日（火）18時～20時

【料金】食事300円以上の募金（18歳以上）、無料（18歳未満）

※提供する料理はアレルギー対策を配慮していないのでご了承ください。

※お問合せはお店ではなく、以下のアドレスにお問合せください。



お腹いっぱい
食べてください！



<お問合せ先>

rankup2021.future.education@gmail.com



【Rankup代表 佐々木 俊】



(Rankup詳細)

主催: Rankup (令和4年度ミライカナエルサポート事業採択団体)

協力団体: 海鮮居酒屋 北の漁場

☆Rankupの想い☆

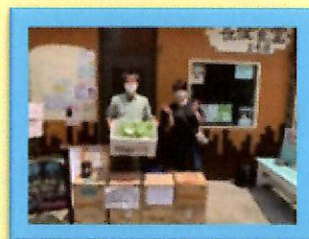
私たちは笑顔あふれる子どもたちが輝ける社会の実現のために活動しています。イキイキと、心や身体がハッピーになれる環境を提供します。地域の方と手を取り合いながら、ビジョン達成に努め、地域の輪が広がるミライを創造します。

☆Rankupの取組☆

子ども支援事業～Each Other～

【絆市】

野菜を栽培し、自団体の絆市で販売します。売上金の一部で食料などの物資を購入し子ども支援等につなげます。



【絆BOX】

地域の方々から食料や日用品等を寄付してもらうための絆BOXを設置しています。集めた物資は子どもを支援している団体等に提供します。



【絆食堂】

子ども無料で食事提供を行います。子どもたちだけでなく、様々な世代の拠り所を目指します。



子ども教育事業～Local Lesson～

地域の方が自身の得意分野を子どもたちに伝える体験型プログラム。



【児童養護施設への農業体験】

食育の一環として児童養護施設の子どものと一緒に野菜を栽培しています。



令和5年度

夏休み考古教室

参加費無料

まが玉
づくり



どくろ
土偶
づくり

コース
と
開催日

A まが玉づくりコース

7月26日（水）・27日（木）・28日（金）・29日（土）

B 土偶づくりコース

8月2日（水）・3日（木）・4日（金）・5日（土）

対 象

小学生（4年生以上）・中学生

定員：各日40名

- ・小学生は保護者1名が付き添ってください。（保護者の方も一緒に作成していただきます。）
- ・中学生は保護者の付き添い不要です。中学生同士や、1名のみでも申込できます。
- ・申込者以外の参加はできません。
- ・申込者数が定員を超えた場合は抽選となります。

会 場

神奈川県埋蔵文化財センター（横浜市南区中村町3-191-1）

申 込

e-kanagawa 電子申請システムでお申込みください。

申込締切：7月3日（月）

https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=50314

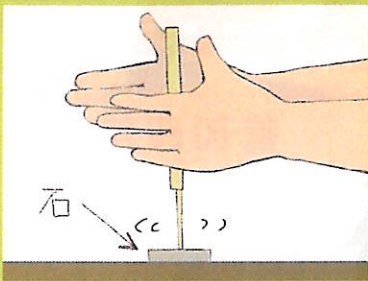
電子申請システムを利用できない場合は、神奈川県埋蔵文化財センターまでお問合せください。
電話 045-252-8661（平日9時～17時）



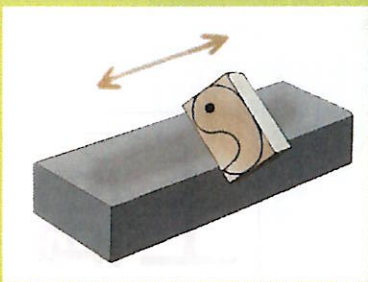
実施に際しては、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底します。
また、感染拡大予防のため、日程が変更または中止となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

まが玉づくり

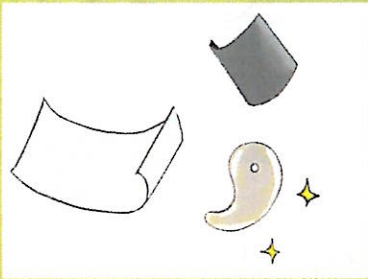
時間 10:00~15:00 (受付 9:30~)



①石に穴を開けよう!



②砥石で形を作ろう!



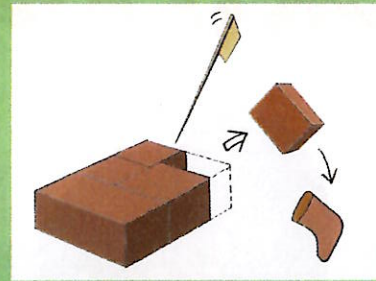
③ピカピカにみがこう!

ひもやビーズをつけて...
完成!!



土偶づくり

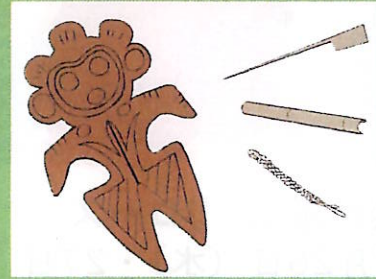
時間 10:00~15:00 (受付 9:30~)



①粘土を切って手足などを作ろう!



②パーツをくっつけよう!



③道具で模様をつけよう!

オーブンで焼いて...
完成!!



神奈川県埋蔵文化財センター

〒232-0033

横浜市南区中村町3-191-1

☎045-252-8661 (平日9時~17時)



【アクセス】

横浜市営地下鉄「阪東橋駅」より徒歩7分
京浜急行「黄金町駅」より徒歩15分
(駐車場はありません)

神奈川県埋蔵文化財センター



横浜みなとみらいホール OPEN DAYS



YOKOHAMA
MINATO MIRAI
HALL

横浜みなとみらいホール

25th

みなとみらい 遊音地



2023年8月4日(金)～5日(土)
8月9日(水)～11日(金祝)

夏の数日間、横浜みなとみらいホールが音楽の遊園地に!
2022年10月にリニューアルオープンしたホールではじめて迎える夏休み。
多彩なプログラムをご用意してお待ちしています。
ぜひご家族・ご友人と遊びに来てください!

8月4日(金)

- およこオペラ教室2023
オペラ《ハンゼルとグレーテル》 大ホール

8月5日(土)

- みなとみらいランチタイムコンサート
アン・セット・シス 山中惇史、高橋優介(ピアノ) 大ホール

8月9日(水)

きょうは1日オルガンDAY

- 第240回オルガン・1ドルコンサート
～パリアに咲くオルガンの華～ 三原麻里(パイプオルガン) 大ホール
- パイプオルガン・ワークショップ
横田博士のわくわくオルガン研究所 横田宗隆・近藤 岳(講師) リハーサル室
- はじめてのパイプオルガン1ルーシーを奏でる幸せな10分 大ホール
- ハマのJACKのおんがくベビーランド 小ホール 他
- ハマのJACKコンチェルトソリストオーディション受賞者による
JACK賞 受賞者コンサート 小ホール



©平部平

8月10日(木)

- 工藤重典フルート・スペシャル・プログラム 工藤重典と若手フルート奏者の出会い 小ホール
- みなとみらいSuper Big Band 大ホール

8月11日(金祝)

- 工藤重典フルート・スペシャル・プログラム 素晴らしいフルート・アンサンブルの世界 大ホール
- ハマのJACKのおんがくファミリーランド 動物コンサート 小ホール



だれでもピアノ体験コーナー

どんな人でも素敵な演奏ができる、魔法のようなピアノが登場!

1階エントランスロビー

期間中、
毎日開催!



©藤本史昭



©Makoto Kamiya

※事前にチケットの購入・参加申込が必要なプログラムがございます。
詳細はホール公式ウェブサイトをご覧ください。

〔お問合せ〕 横浜みなとみらいホールチケットセンター

WEB : <http://minatomirai.pia.jp> TEL : 045-682-2000(電話 10:00~17:00/窓口 11:00~19:00 ※休館日・保守点検日を除く)

主催 : 横浜みなとみらいホール(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

協力 : NPO法人横浜シティオペラ(4日)、NPO法人ハマのJACK(9・11日)、神奈川新聞社(10・11日) 後援 : 横浜市教育委員会

助成 : 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

8月4日(金)

●おやこオペラ教室 2023 オペラ《ヘンゼルとグレーテル》

6/17(土)
発売

オペラ歌手が目の前に登場! 楽しく、わかりやすく、
オペラの世界をご案内します

1回目 11:00~12:30 大ホール
2回目 14:00~15:30 大ホール

料金: ①舞台上自由席
②2階指定席(P・LA・RAブロック)
各回①②ともに3歳~小学生500円/中学生~高校生1,000円/大人1,500円
※3歳未満入場不可



8月5日(土)

●みなとみらいランチタイムコンサート アン・セット・シス 山中伸史、高橋優介(ピアノ)

発売中

クラシックの名曲から映画音楽まで
ピアノ2台で奏でる壮大な音楽

11:30~12:30 大ホール

料金: 全席指定 1,800円 ※未就学児入場不可



©Takafumi Ueno

8月9日(水)

きょうは1日オルガンDAY

パイプオルガン“ルーシー”の音色を聴いたり、
楽器に触れたり、オルガンの構造を学んだり...
全身でオルガンを楽しみましょう♪

●第240回オルガン・1ドルコンサート ~パリの咲くオルガンの華~

12:20~12:50 大ホール

出演: 三原麻里(パイプオルガン)

料金: 全席自由
1USD紙幣または100円(事前予約不要)

※未就学児は3歳から1階客席専用エリアに入場可
(3歳未満は1階ホワイエのモニター席をご利用ください)



●パイプオルガン・ワークショップ 横田博士のわくわくオルガン研究所

10:00~11:30 リハーサル室

講師: 横田宗隆(オルガン・ビルダー)、近藤 岳
料金: 小中学生500円(定員30名)、聴講1,000円

●はじめてのパイプオルガン 大ホール

●ルーシーを奏でる幸せな10分 大ホール

※対象年齢、料金、時間、申込方法等の詳細は
ホールウェブサイトをご覧ください。



©藤本史昭



●ハマのJACKのおんがくベビーランド

0歳~2歳を対象に、
親子で楽しめるコンサート♪ 小ホール 他

0歳...11:15~12:00

1歳...①10:00~10:45 ②11:15~12:00

2歳...①10:00~10:45 ②11:15~12:00

料金: 全席自由 各回500円
※お子様についてもチケットが必要です。

6/17(土)
発売



●ハマのJACKコンチェルトソリスト オーディション受賞者による JACK賞受賞者コンサート

未来のヴァイオリニストたちが集合!

15:00~17:30 小ホール

料金: 無料(要事前申込)

お申込はこちら▶

6/17(土)
申込受付
開始



8月10日(木)

●工藤重典フルート・スペシャル・プログラム 工藤重典と若手フルート奏者の出会い

5/6(土)
発売

工藤重典と「第38回かながわ音楽コンクール」
優秀者たちが共演!

14:00~15:20 小ホール

出演: 工藤重典、成川結衣、坂本伽耶、高橋綾野、
伊藤里桜、大場藍、松田実(フルート)、三又瑛子(ピアノ)

料金: 全席自由 500円、学生 無料(先着200名/要事前申込)
※未就学児入場不可



©Shigeto Imura / ©Makoto Kamiya

●みなとみらいSuper Big Band

ホールで結成された
中高生ビッグバンドの若さ溢れるジャズライブ

18:30~19:20 大ホール

料金: 無料(事前予約不要)



©平塚平

8月11日(金祝)

●工藤重典フルート・スペシャル・プログラム 素晴らしいフルート・アンサンブルの世界

5/6(土)
発売

名手たちが、奥深いフルートの世界をご案内します

17:00~19:00 大ホール

出演: 工藤重典、岩佐和弘、梶川真歩、神田勇哉、山内豊瑞、
瀧本実里(フルート)、工藤セシリア(ピアノ)

料金: 全席指定 一般2,000円、学生1,000円
※未就学児入場不可



©Makoto Kamiya

●ハマのJACKのおんがくファミリーランド 動物コンサート~金沢動物園の謝肉祭

6/17(土)
発売

朗読と映像付きのコンサート! 金沢動物園にいる
可愛い動物たちが映像で登場します

①13:00~13:45 小ホール

「おおきなかぶ&金沢動物園の謝肉祭」

②14:20~15:20 小ホール

「100万回生きたねこ&金沢動物園の謝肉祭」

料金: 全席指定 各回3歳~小学生500円、中学生以上1,200円 ※3歳未満入場不可



横浜みなとみらいホール ウェブフレンズのご案内

横浜みなとみらいホールでのコンサートをご案内する
特典プログラム。ホールの最新情報やお得な
情報などをメールマガジンでお届けします。



横浜みなとみらいホール[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6

TEL:045-682-2020 FAX:045-682-2023

https://yokohama-minatomiraihall.jp/

@yokohamammh

〈交通のご案内〉

- みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。
- 桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。

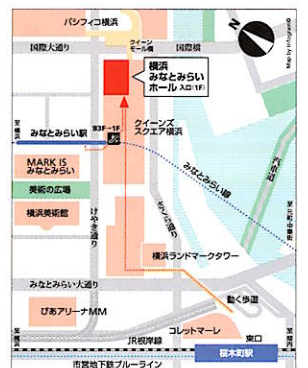
〈新型コロナウイルス感染防止に向けて〉

横浜みなとみらいホール公式サイトにて、最新の情報をご確認のうえご来場ください。



下記につきまして、予めご了承ください。

- やむを得ぬ事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。
- チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。
- お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。
- 公演中止の場合に、旅費等の補償はいたしかねます。チケット券面記載金額のみ返金いたします。



勝手に決めました、7月第5日曜日「狂言の日」。

夏休みは、 こどもも おとなも こども狂言堂。

2023年7月30日(日)午後2時開演
(午後1時開場)

狂言「柿山伏」(大蔵流)山本 則秀

狂言「清水」(大蔵流)山本 則重

お話 山本 東次郎



- チケット料金
こども(18歳以下):500円(全席指定)／おとな:2,200円(全席指定)
- チケット発売
こども:2023年5月13日(土)正午から(初日は電話のみ)
※お子様と同伴のおとな券もご購入いただけます。
おとなのみ:2023年6月10日(土)正午から(初日は電話・WEBのみ)
※チケットのお取り扱いは電話・来館・WEBとなりますが、
WEBでのお申込み受付は6月10日からとなります。
(友の会先行(こども):5月4日(木・祝)~5月7日(日)(おとなのみ):6月1日(木)~4日(日))
- お申込み・お問合せ
横浜能楽堂
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 電話:045-263-3055 (9:00~18:00)

横浜能楽堂

検索

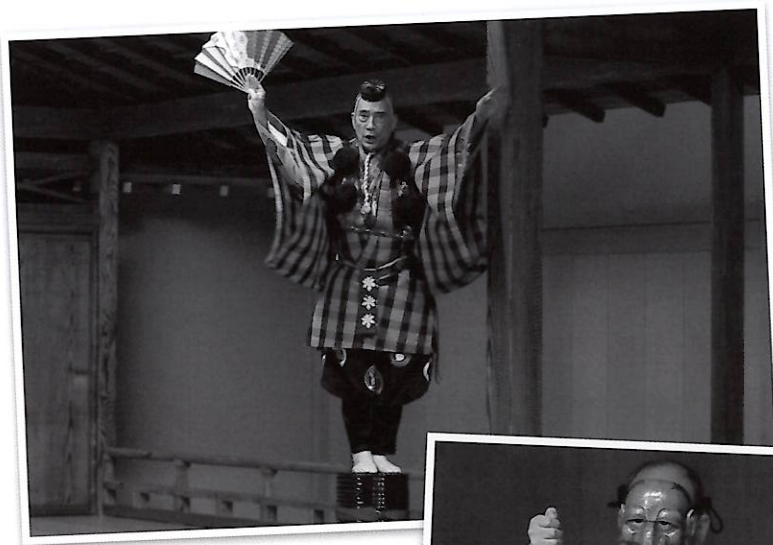


日本の古典芸能「狂言」。「狂言ってなんだか難しそう…」と思うかもしれませんが、狂言には、現代の私たちでも身に覚えのある振る舞いや、つい共感してしまう心の動きが描かれていて、いちど観てみると親しみがわく人も多いはず。横浜能楽堂で毎月第2日曜日に開催している人気企画の「横浜狂言堂」。夏休みは特別に、こども向けの「こども狂言堂」を開催します。演目は、柿を盗んだ山伏が動物のものまねで何とかごまかそうとする「柿山伏」と水にくみに行きたくない太郎冠者が鬼のふりをして主人をおどそうとする様子が面白い「清水」の2曲。狂言を初めて観るこどもたちでも楽しめる2曲を鑑賞後、人間国宝・山本東次郎が「狂言の面白さ」を楽しく分かりやすくお話しします。600年以上の長い間演じられ続け、世界遺産に登録された「狂言」の奥深い魅力を、こどもおとなも一緒にお楽しみいただける公演です。

かきやまぶし
狂言「柿山伏」(大蔵流)
シテ(山伏) 山本 則秀
アド(柿主) 山本 則孝

しみず
狂言「清水」(大蔵流)
シテ(太郎冠者) 山本 則重
アド(主) 山本凜太郎

お話 山本東次郎

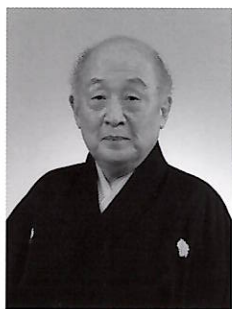


かきやまぶし
柿山伏

修行を終えて国に帰る途中、おなかですいてしまった山伏。柿の木をみつけたので、さっそく登って柿を食べ始めますが……

しみず
清水

主人に水を汲んでくるよう命じられた太郎冠者。たびたび行かされては迷惑と思い、清水に鬼が出たと嘘をつきますが……



やまもと どうじろう
山本 東次郎

狂言方大蔵流。1937年生まれ。三世山本東次郎の長男。武家式楽の伝統を受け継ぐ山本東次郎家当主。著書に「狂言のすすめ」「狂言のことだま」など。2007年日本芸術院賞受賞等受賞多数。2022年文化功勞者。重要無形文化財各個認定保持者(人間国宝)。



<交通のご案内>

電車 JR「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分、市営地下鉄線「桜木町」下車南1出口より徒歩12分／みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分／京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分
*タクシー利用は各駅とも約5分

バス バス停「戸部1丁目」(市営バス103、292系統)下車徒歩5分／バス停「紅葉坂」(市営バス:8、26、58、101、105、106系統・神奈中バス:横43、横44、港61系統・京急バス:110系統)下車徒歩9分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来場の際には電車・バスをご利用ください。
※内容・出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※客席への飲食物の持ち込みはご遠慮ください。
※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。
※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

横浜能楽堂 〒220-0044横浜市西区紅葉ケ丘27-2 TEL 045-263-3055
<https://yokohama-nohgakudou.org>

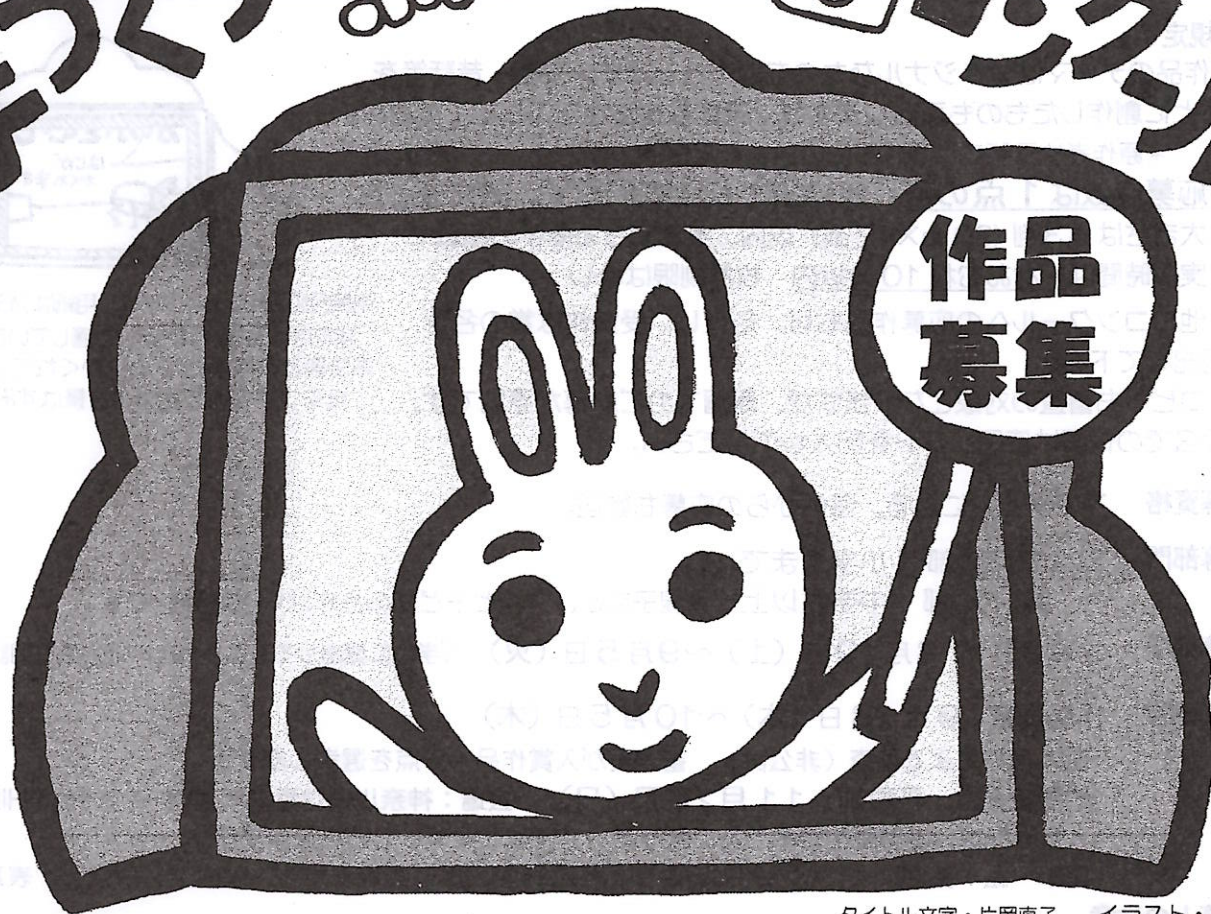


第23回

手づくり紙芝居コンクール

ヨコハマ
アートサイト

神奈川文化プログラム
MAO
CUL
かながわ祭
県民文化祭



紙芝居文化推進協議会

タイトル文字・片岡直子 イラスト・山本祐司

● 応募期間：2023年8月19日(土)～9月5日(火)

● 実演審査会・表彰式：2023年11月26日(日) 11時～16時 神奈川県立青少年センター

※事前の作品審査(非公開)を通過した入賞作品が実演審査会に進みます。

スタジオ HIKARI、他

応募作品展示：11月25日(土) 11月26日(日)

プレ・イベント：11月25日(土) ※応募者ならだれでも参加できる実演会や作家のアドバイスコーナー

● 審査員 長野ヒデ子(紙芝居・絵本作家)、ときわひろみ(紙芝居作家)、宮崎二美枝(紙芝居作家)、やべみつのり(紙芝居・絵本作家)、山本祐司(紙芝居・絵本作家) 鈴木出版・童心社・有隣堂(50音順)の各代表者、紙芝居文化推進協議会会員代表

● 賞・賞品 入賞者に賞状、記念品、応募者全員に参加記念品

ジュニアの部入賞8点・・・上地ちづ子賞(大賞) 1点 横浜市長賞(大賞に準ずる賞) 1点 優秀賞 6点

一般の部入賞7点・・・加太こうじ賞(大賞) 1点 横浜市長賞(大賞に準ずる賞) 1点 優秀賞 5点

各社賞・・・神奈川新聞社賞 教育画劇賞 鈴木出版賞 童心社賞 有隣堂賞(50音順) 各1点

共催・協力団体から・・・神奈川県立青少年センター館長賞(青少年の優れた作品から) 横浜市歴史博物館賞 各1点

観客賞・・・各部門1点 実演審査会に来場した観客の投票で決まります

主催：紙芝居文化推進協議会 共催：神奈川県立青少年センター 協力：横浜市歴史博物館

後援：神奈川県図書館協会 神奈川新聞社 子どもの文化研究所 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市教育委員会 横須賀市教育委員会 横浜市にぎわいスポーツ文化局 一般財団法人出版文化産業振興財団

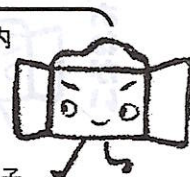
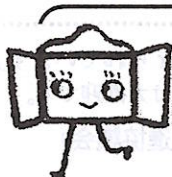
協賛：ぺんてる

助成：横浜市地域文化サポート事業・ヨコハマアートサイト2023 神奈川県文化芸術活動団体事業補助金対象事業

応募作品送付先 〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33 セルテ11階よこはま市民共同オフィス内
ふるってご応募ください 紙芝居文化推進協議会宛
問い合わせ先 080-5504-6168(10～16時) URL: <https://kamibunkyo.jimdofree.com/>



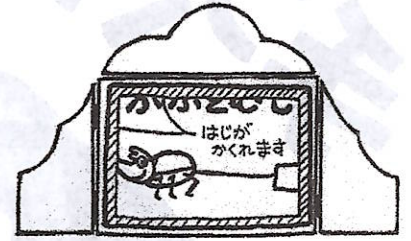
※この用紙はホームページからもダウンロードできます。 イラスト・長野ヒデ子



1980年に神奈川県立図書館で始まった「手づくり紙芝居コンクール」。2000年からは紙芝居文化推進協議会が受け継ぎ、40年以上の歴史を積み重ねてきました。日本で生まれた紙芝居は、いまや「KAMISHIBAI」として世界にはばたいています。あなたも、世界にたった一つの紙芝居を作って、演じて、いっしょに楽しみましょう！

1 作品規定

- (1) 作品のテーマはオリジナルなものを原則とします。民話・昔話等をもとに創作したものも可としますが、原作名を必ず記入してください。
*原作者や再話者の著作権にご注意ください。
- (2) **応募点数は1点のみ** 個人制作でも、共同制作でも。表紙に名前を。
- (3) 大きさはA3判(30cm×42cm)以内、実演できる厚手の用紙で
- (4) 実演時間は **おおむね10分以内** 枚数制限はなし
- (5) 他のコンクールへの応募作品も可。ただし、受賞作は賞の名を明記して下さい。
- (6) コピーも審査の対象となりますが、原画でのご応募が原則です。CGでの作画は使用ソフトを記入してください。



※舞台に入れて演じるとき、用紙は265cm×38cm、または30cm×42cmが適しています
※表裏とも周囲約1cmはかくれてしまうので、気をつけてください(背景はすみまでぬる)

2 応募資格 アマチュアに限る。海外からの応募も歓迎。

3 応募部門 ジュニアの部：小学生まで
一般の部：中学生以上 *親子など、大人と子どもの合作は「一般の部」です。

4 応募期間 2023年8月19日(土)～9月5日(火) (学校に提出して返却されない場合はご相談を)

5 審査日程 作品審査：9月28日(木)～10月5日(木)
脚本と絵による審査(非公開)。審査員が入賞作品15点を選考します。
実演審査会・表彰式：11月26日(日) 会場：神奈川県立青少年センター スタジオHIKARI
入賞作品は、審査員と観客の前で原則として作者に実演していただきます。
脚本・絵・実演などを総合的に審査し、各部門の大賞・横浜市長賞・観客賞を決定し、表彰します。

6 応募上の注意

- (1) 梱包のおもてに「コンクール作品在中」と朱書きしてください。
- (2) すべての応募者(学校など団体応募は、代表の方)に作品審査終了後、審査結果通知を郵送します。
- (3) **20作品以上を応募する団体は**、事前にお電話またはホームページ[お問合せ]欄からお知らせください。
- (4) 応募作品はコンクール終了まで途中返却できません。
- (5) 応募作品は11月27日(月)以降、**着払いによる「ゆうパック」**で返却します。必ずお受け取り下さい。

7 応募票ご記入の注意

- (1) ペンなどで濃く、はっきりと楷書で。あらずしは、結末まで書いてください。
- (2) 作者名は、共同制作の場合、脚本・絵の分担がわかるように全員分を書いてください。多数の時は別紙も可。
- (3) タイトルは、紙芝居の表紙と同じになるように書いてください。(漢字・かな・。・!・?なども)
- (4) あらずしと作者からのメッセージは審査資料・展示会場で使用するほか、記念冊子に掲載する場合があります。
- (5) 切り取った応募票原本と、70%でコピーしたものの両方を提出してください。

◆ 応募作品送付先

〒231-0016 横浜市中区真砂町3-33セルテ11階
よこはま市民共同オフィス 紙芝居文化推進協議会宛
※郵送中の作品の破損については、主催者は責任を負いかねます。

◆ 問い合わせ先：080-5504-6168(10~16時)

<https://kamibunkyo.jimdofree.com/> [お問合せ]欄

※第22回コンクールの紹介動画がホームページから見られます。

次の3点が必要です。事前にチェックを!

- 1. かみしばい作品
 - うらに脚本がかいてありますか
 - 表紙にタイトル・作者名がありますか
- 2. 応募票(右ページ)原本
 - 記入もれはありませんか?
 - タイトルの書き方は作品と同じですか?
- 3. 70%にコピーした応募票
 - うすすぎて文字が途切れていませんか?

おなが

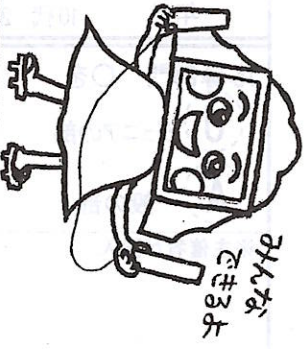


☆コンクールはおもに紙芝居文化推進協議会会員の会費と、会員のボランティアによって支えられています。あなたも会員となって支えてください! また、出品は無料ですがご寄付(1口 1000円)は大歓迎です。

郵便振込番号 00290-2-64285

口座名 「紙芝居文化推進協議会」

紙芝居を作ろう



どんなお話にしようかな...

- ① だれを主人公にしようかな
だれを登場させようかな
- ② こうだったらいいな
こうなるといいな
こんなことがあっていいな。

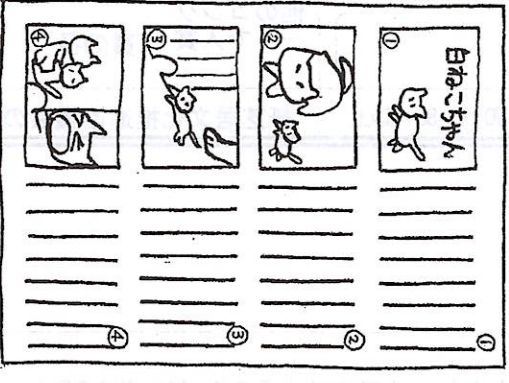
ペット、かわい、ぎぶとん、ちやわん
ケーキ、おもち、くるま、れいぞうこ
もちろんぼく、わたし(じぶん)でも
いいよ

お話の流れを考えよう

- ① 始まり
(いつ、どこで、だれが)
- ② 事件がおきる
(こんなことがおきて)
- ③ クライマックス、どんでんがえし
(ところが、こうなってる!)
- ④ おわり
(さいごはめでたし、めでたし)

脚本にしよう

- ① 会話・セリフをたくさんいれよう。
(...と言いました は書かない)
- ② 絵にかいてあることは、文で書かない



☆絵コンテ(下がき)をかこう
さざくかんたんかな絵でいいんだよ

＊昨年度コンテの紹介
動画もごらんください



＊紙芝居文化推進協議会「宇ぶべり紙芝居講座」テキストより

絵をかこう

- ① 遠くから見えるように、はきりとかこう。
- ② 右から左に進むように。
- ③ クライマックスはびくりさせよう
- ④ よぶんな絵はかかない

☆本番の絵



絵のふちどりは
黒のクレヨン
マジック
えのぐや墨
すきなもので...

マジックの色も
考えてねよう

紙芝居をぬく方に白ねこが
飛ぶようにかく

色ぬりはクレヨン
やえのぐがいいよ
匠工とツツヤサインペンが
やめましよう
はつきりぬろうね



見ている人が
おどろいたり
わらってくれたり
する
おもしろいよ



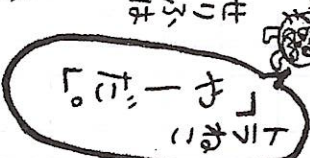
じょうずでなくていいよ。ていねいにね!

うらに脚本を書こう

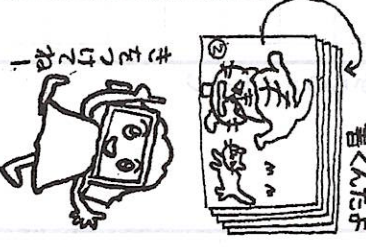
☆本番のお話

①
白ねこちやわんが
どこにあるのていこうと
「このまて、又マジック
とおせんぼしました。
大きなたねこが
おどろかしてあげたよ。」
「やーだ。」

「セリフは
(かぎかっこ)の中に
書くんだよ」



②のお話は、その前に
ぬいた①の絵のうらに
書くんだよ



きまつけてね!



できたらみんな
友だちや、家の人が
発表会をやるよ!
人に見てもらおうと
もったのいいよ